

# 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)について

2020年2月25日

新型コロナウイルス感染例が、日本各地で報告され、心配されていることと思います。  
もともとコロナウィルスは、冬の時期に発生する風邪の原因となるものですが、新型であるため免疫を持っている人がいないため、今後も感染者が増える可能性も十分にあります。

中国では、感染者の82%は軽症であったと報告され、患者さんの多い中国でも、感染した妊婦さんの死亡報告は今のところなく、また、妊娠後期に感染した場合の子宮内感染(胎児への影響)はないようです(2/24現在)。しかし、一般的に妊婦さんは、肺炎などが重症化する可能性があり、また、SARS・MERSの時には、妊娠初期の感染で流産や、妊娠中期の感染で早産や胎児発育が不良になる、などの報告もあることより、妊婦さんは感染しないようにすることが、大変重要です。

## 1 感染しないために

このウィルスの感染経路の多くは飛沫感染・接触感染といわれています。

**飛沫感染を防ぐためには**、咳・くしゃみをしている人がマスクをすること(咳エチケット)です。  
感染予防のためのマスクの有効性は確認されていませんが、マスクをすることで、ウィルスの付着した手指を不用意に口や鼻にもっていき、そこから感染することを防ぐという効果は期待できます。

**接触感染を防ぐために**重要なことは、**入念な手洗いとアルコール手指消毒**です。公共の場所でATMなどのタッチパネルに触れた後や、電車の吊革、手すりなどに触れた後も、手洗いやアルコール手指消毒を心掛ける必要があります。



手洗いの方法(シャボン玉石鹼提供)

## 2 感染したかなとおもったら

・風邪の症状や37.5度以上の発熱が2日以上続く場合(妊婦さんの場合)

・強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある場合

保健所などに設置される「帰国者・接触者相談センター」にお問い合わせください。

北九州市 新型コロナウイルス専用ダイヤル 093-522-8745(24時間対応)

宗像・遠賀保健福祉環境事務所 0940-36-6098

嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所 0948-21-4972

(福岡県保健所夜間休日緊急連絡番号 092-471-0264)

医療機関を受診するときには、必ずマスク着用のうえ、あらかじめ連絡していただくようお願いいたします。

妊娠中であっても解熱剤(カロナール)、咳止め、去痰剤を使用することは可能です。

### 3 他の妊婦さん・赤ちゃんに感染させないためにも

妊娠・ご出産は大変喜ばしいことで、お祝いしたいというお気持ちもあるかと思います。

妊婦さんは肺炎などが重症化する恐れがあります。当院の外来待合室は、狭く混雑しますので、一人の感染者が多くの妊婦さんに感染を拡げてしまう可能性がありますので、極力同伴者の来院を避けてください。

また、病棟には生まれたばかりの小さな赤ちゃんもいます。分娩時の立会いや、面会も最小限の人数にさせていただきますようお願いいたします。面会時にはマスクを着用し、ご来院ください。

当院といたしましては、妊婦さん・赤ちゃんを守るためにも、同伴者の制限や面会制限を行う予定としております。

ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

エンゼル病院